

別記の  
今一級の種類あり、  
全一級は、おれ会社と斗へ、  
有本家は、炭田、職工と被解  
雇者とのお互の敵だ、兄弟の  
園い、園徒の三日間の斗争は  
会社を、いっくらも天せしめ、  
若しこの上、回金を要求拒絶  
の、回金を、り、東京の全属労働  
者か、かつ、り、と、園徒した、東  
京全属労働者組合、か、否、扱す  
る、今一級とが、こ、心、し  
園徒の、り、を、強、固、く、し、回、差、か  
あり、よ、て、お、お、ま、つ、け、り、わ、い、  
有本全属労働者組合

職名	氏名	金額	事務員	全上
旋盤工	高木 清三郎	34.00		900.00
	木村 清平	57.76		120.00
	高木 清三郎	53.23		140.00
	高木 清三郎	40.17		80.00
	高木 清三郎	86.83		55.00
仕上工	田上 辰一	34.00		45.00
	田上 辰一	37.00		40.00
	田上 辰一	71.70		
	田上 辰一	59.99		
	田上 辰一	71.96		
	田上 辰一	65.07		
	田上 辰一	58.10		
	田上 辰一	42.35		
	田上 辰一	64.33		
	田上 辰一	63.80		
工習	小林 安之助	101.53		
見習工	外山 野八郎	10.34		
木型工	戸田 文平	32.51		
	戸田 文平	112.00		

解雇手当 勤続一年 支払日 3月  
介介 解雇手当 全 十四日 分 合 算 28  
元 1 十 1

昭和五年六月十日

警視總監 丸山 鶴吉

内務大臣 安達謙藏殿  
 社会局長 吉田 茂殿  
 各廳府縣長官 殿  
北海道市郡大政 神奈川県、  
 兵庫県、愛知、静岡、福岡、

5.7.9  
 382

日本針器製造株式会社労働争議ニ関スル件(第二報)解決)

要旨  
 (1) 標記会社解散職工ニ対シ解散在セザル職工カ老授ト急業セルニヨリ當應調停謀ニ調停  
 方中出タル結果兩者ヲ互譲セシメテ七日間滿解決セリ  
 (2) 當初要求セル手當一七、〇〇〇円ヲ三、千、四、百、圓ニ増額シ別ニ一〇、〇〇〇円ヲ交會ニ支給右金額全回  
 一解雇者ニ分配スルナレリ

標記争議ニ関シ當應調停謀ニ於テ調停中(混報)ノ趣去七日互  
 讓ニヨリ日滿解決セルカ状況左ノ通ニ有リ